

米が大好きやから！

米屋しょうべえ

百 歳 書 店

創業年

昭和四十年 1965年

どのようなにはじまったのか

小さいころからお米づくりのお手伝いをしていてお米が大好き。自分がおいしいコメを食べたいという思いから作り始めたが、家族にも美味しいお米を食べさせたいと思うようになり、それがほかの方にも広がっていった。

商品に対する思い

自分が作った美味しいと思うお米をたくさんの方にもおいしいと言ってもらえることが何よりうれしい。収穫量は半分になっても、お米が完熟する前の青いときに収穫をするとしても甘いお米ができるので早めに収穫をしており、讃岐山脈の宮川水系の地下を流れる良質な水が流れる場所でないとお米は作らないと決めている。

非常に無農薬に近い減農薬。

続けてきたこと

満足しないこと。常に一年生。小さい田んぼでチャレンジをして美味しくできたことは大きい田んぼにおきかえていくことの繰り返し。それを続けることがより良いお米を作ることにつながっている。

変えたこと・よかったこと

いろいろ試した結果、完全に化学肥料を使わなくなったこと。有機肥料、有機たい肥のみ。

苦難

完熟米が絶対良いといわれていたため、自分の栽培の仕方がおかしいと周囲からいわれ
ていた。そういう言葉がよく耳には入ってきていたが、自分の美味しいと思える味を信
じやってきたことで今お客様が少しづつ増えてきている。

今後の展望

お米作りは非常に天候に左右されるが、経験や勘、人でしかできないことを大切に、自
分が美味しいと思えるお米を追求し作り続けること。